

SDGs 宣言書

2023年1月16日
株式会社ベルノ技研
代表取締役 井坪雅和

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	差別・ハラスメントの禁止	社員一人一人の人権を尊重する企業を目指します。 ①正規雇用・非正規雇用間で不公平が生じない体制・ルールを継続する 社員は19時まで完全退社 ②社員へのハラスメント教育を徹底、発生させない ③外国人労働者の待遇・労働環境を整備する ④従業員（希望者）の長期資産形成を金融機関等と連携し支援する	  
	ワークライフバランス 安全衛生・健康経営	社員が安心していきいきと働ける職場環境を整備します。 ①外国人労働力を活用し、ダイバーシティの浸透を継続する ②有給休暇取得率80%から90%を目指す （年間休日有休率117日以上） ③社内周知の就業規則に基づく雇用形態を維持 ④健康経営のため従業員へ健康飲料提供を継続、及び年一回の健康診断の補助を行なう ⑤従業員の生活をより豊かにする職場の提供	  
環境	環境負荷軽減	印刷物の適正管理・削減により環境負荷を低減します。 ①ペーパーレスに取組みコピー用紙を50%削減し、カラーコピー使用も削減する ②製造工程の見直しを定期的の実施し、不良品発生率低減を目指す	  
	電気使用量削減	省エネの実践により環境負荷を低減します。 ①社内に電気使用量を掲示し、社員の節電意識を高める ②電気の使用状況を把握し、使用量を削減する	  
	サステナブル調達	持続可能な事業活動を継続してまいります。 ①設置済ソーラーパネルの定期的メンテナンス実施 ②設置済太陽光蓄電池の容量拡大を目指す	
製品・サービス	品質・安全性の確保 不具合品発生時の対応	自社の製品・サービスの品質・安全性を確保し、顧客満足を目指します。 ①見える化された工程管理を常に行い、お客様に高品質な製品提供を約束する ②BCPの観点から工場を分散、マニュアルを作成し部品の安定的な供給を目指す。 ③不具合発生時にも原因究明を進め、同じ不具合を発生させることがないように、クレームゼロを目指す ④医療用眼科検査機の安定供給による社会貢献	 
社会貢献・地域貢献	地域経済への貢献 地域づくり	地域貢献活動を通じて、地域から必要とされる会社を目指してまいります。 ①地元（福島工場含む）からの従業員採用による雇用機会提供への貢献 ②工業高校との連携を図り、技術の伝承をおこなう ③地域開催のイベントへ積極的に協力する ④工場周辺のごみ拾い（週1回）継続による地域美化への貢献	  